



2007年10月19日

報道関係者各位

投資信託銘柄（計11銘柄!!） 追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、投資信託の取扱いに関し、10月22日（月）受注分より5銘柄、10月29日（月）受注分より6銘柄の合計11銘柄の追加を行います。

当社では、本年末に200銘柄を超える投資信託のラインナップをご用意することを目指し、月間30本に迫るペースで投資信託の銘柄追加を実施しております。

今回の11銘柄の追加により、当社の取扱い銘柄数は160銘柄となります。

当社では、今後もお客様の多様な投資ニーズにお応えしてまいります。

新規取扱追加銘柄一覧

- v 10月22日（月）追加分
 - ・ インベスコ オーストラリア債券ファンド（毎月決算型）
 - ・ GS 新成長国債券ファンド（愛称：花ボンド）
 - ・ GS 毎月分配債券ファンド（愛称：妖精物語）
 - ・ GS 日本株・プラス（円コース）
 - ・ クロッキー日本株プラス（3ヵ月決算型）（愛称：ダブルインカム）
- v 10月29日（月）追加分
 - ・ DIAM 資産形成ファンド（隔月決算型）（愛称：スマナビ）
 - ・ DIAM 資産形成ファンド（1年決算型）（愛称：スマナビ）
 - ・ 安田 オリエンタル・セレクト50（愛称：フォンファン）
 - ・ 安田 日本株バリューアップ・セレクト100（愛称：雷）
 - ・ パン・パシフィック外国債券オープン（毎月分配型）
 - ・ M&A バリューファンド

なお、今回、追加する銘柄の詳細は別紙をご参照ください。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

<別紙>

v 新規取扱追加銘柄一覧

ファンド名	設定・運用会社
ファンドの特色	
10月22日取扱追加銘柄	
インベスコ オーストラリア債券ファンド(毎月決算型)	インベスコ投信投資顧問
主として豪ドル建ての公社債等に投資を行うことにより、中長期的に安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指します。	
GS 新成長国債券ファンド(愛称:花ボンド)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
国内経済が成長過程にあると、ゴールドマン・サックスが判断した国および地域の政府および政府関係機関が発行する米ドル建て債券(新成長国債券)を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。	
GS 毎月分配債券ファンド(愛称:妖精物語)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
主として、日本を除く世界各国の国債、政府関係機関債、社債、モゲージ証券およびアセットバック証券等に幅広く分散投資し、高水準の利息等収益の獲得を目指します。	
GS 日本株・プラス(円コース)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
TOPIX との連動性を維持しながら、長期的に TOPIX を上回る運用成果(プラスアルファ)を追求します。	
クロッキー日本株プラス(3ヵ月決算型)(愛称:ダブルインカム)	コメルツ投信投資顧問
主として日本を代表する企業の株式に投資し、株価の上昇メリットを目標株価までに制限することで、高水準のインカムゲインを安定的な収益の確保を目指します。	
10月29日取扱追加銘柄	
DIAM 資産形成ファンド(隔月決算型)(愛称:スマナビ)	第一興銀ライフ・アセットマネジメント
国内外の株式、債券、不動産投資信託証券の6資産への分散投資を行い、アセットアロケーションの変更を行いながら、安定的な収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。	
DIAM 資産形成ファンド(隔月決算型)(愛称:スマナビ)	第一興銀ライフ・アセットマネジメント
国内外の株式、債券、不動産投資信託証券の6資産への分散投資を行い、アセットアロケーションの変更を行いながら、安定的な収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。	
安田 オリエンタル・セレクト 50(愛称:「鳳凰(フォンファン)」)	安田投信投資顧問
日本を含むアジアの株式の中から「再生、新生、共生」を投資の視点とし、21世紀の日本・アジアの飛躍・発展を担うと判断される銘柄に投資し、信託財産の積極的な成長を目指します。	
安田 日本株バリューアップ・セレクト 100(愛称:雷)	安田投信投資顧問
企業価値の増大に着目した指標、独自の企業調査に基づく定性分析や株価バリュエーション等定量分析をもとに、日本の株式に投資し、信託財産の成長を目指します。	
パン・パシフィック外国債券オープン(毎月分配型)	安田投信投資顧問
環太平洋先進諸国(アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド)の国債、州債、政府保証債、政府機関債および国際機関債を中心に、幅広く分散投資を行い、安定した収益の獲得を目指します。	
M&A バリューファンド	安田投信投資顧問
日本の株式の中から、企業変革・事業再構築により企業価値の増大が期待でき、かつ M&A の対象となりやすいと考えられる銘柄へ投資します。	